



### 「学びを実感できる授業づくり」に向けて

～ 学習指導講座を終えて ～



11月16日、学習指導講座兼第2回校内授業研修会を実施しました。前号でもお伝えしたとおり、スーパーバイザーをお願いしている横浜国立大学教育学部教授の有元典文先生を講師としてお迎えし、市教育センター及び学校教育指導課の指導主事、他の小・中学校、高校の先生方、ティーチャーズカレッジの大学生、横浜国立大学の大学院生も交えての講座となりました。

当日の講座内容は、次のとおりです。

- |            |                              |
|------------|------------------------------|
| ①公開授業      | 13:40～14:30(2年B組・国語、2年D組・数学) |
| ②生徒インタビュー  | 14:40～14:55(各授業教室)           |
| ③模擬グループワーク | 15:00～15:15(2年C組教室)          |
| ④グループ会     | 15:20～15:45(2グループに分かれた各教室)   |
| ⑤全体会、講演会   | 15:50～16:50(第1音楽室)           |

分刻みの日程ですが、②～⑤については、どれも時間が足りないと感じるものでした。

生徒インタビューは、授業を受けた2年B組、D組の代表生徒5～6人が教室に残り、先生からインタビューを受けるというものです。「今日の授業で、自分が一番意欲的に取り組めた場面はどこか」「もっと知りたいと思ったことは何か」「グループ学習をどう思うか」等の質問に対し、生徒は言葉を選びながらも本音で答えてくれました。私が参加していた教室では、「グループ学習が好きか」という質問に、全員が即座に「好きです」と挙手したのが印象的でした。参加した先生にとっても、たいへん参考になるやり取りだったと思います。

続いて、研究推進委員の重廣先生と生徒3人(計4人)による模擬グループワークを行いました。国語の授業で行ったグループ学習での話し合いをメンバーを替えて行ったものですが、さらに学びが深まっていると感じました。「自分とは違った友人の意見を聞くのは楽しいし参考になる」という参加生徒の感想に「ともに学び合う」という意識が高まっているのを感じ、うれしく思いました。

最後に行った講演会では、学びの実感＝「ほらできた!」を先生と生徒が共同でしかけること(「場づくり」「共同の感覚」というテーマのもと、有元先生から様々な指導・助言をいただきました。本校の研究テーマのエムブレムを4人のグループワークで作成し、思いを共有するなど、活気のある研修となりました。

今後とも「学びを実感できる」質の高い授業を目指し「チーム北陽」として挑戦を続けていきたいと思っております。保護者、地域の皆様も、ぜひ、本校の授業を見に来てください。



(模擬グループワーク)



(ブックトーク)

※ブックトークの際には、地域の方にもご来校いただきました。熱心にメモをとられる様子が印象的で、楽しんでいただけたようです。ご参加いただき、ありがとうございました。

## 【 お知らせ 】

### (1) 教育活動に関するアンケート

12月12日に生徒向けに実施します。同日、保護者向けにも用紙を配付し、12月21日まで回収したいと思います。本校の教育活動を振り返り、評価・改善を加え、今後のより良い教育活動を推進するための参考にしたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。

### (2) 1、2年個別面談

12月12日から実施します。7月以降の学習状況、課題等を踏まえて、学級担任と生徒、保護者が情報交換することをおして、学年の残り3か月の学習目標を設定できるよう支援したいと考えております。また、対人関係の相談等もあるかもしれません。ぜひ、有意義な面談にしていきたいと思ひます。

### (3) 職場体験

11月8日にI組が、11月9日に2年生が実施しました。私も数箇所の職場を訪問しましたが、参加生徒の真実かつ楽しそうな表情が印象的でした。生徒にとって素晴らしい社会体験になったものと思ひます。ご協力いただいた皆様に、心より御礼申しあげます。なお、当日の生徒の対応等について、地域の方から複数の感謝のお手紙、お電話をいただきました。重ねて御礼申しあげます。

### (4) 租税表彰

本校の「多年にわたる租税教育の推進を通じた納税道義の高揚に対する功績に対して」藤沢税務署より感謝状をいただきました。11月13日に藤沢商工会館ミナパークで納税表彰式があり校長が出席して、感謝状とクリスタルの記念品を贈呈されました。

### (5) インクルーシブ講演会

神奈川県が推進しているインクルーシブ教育への理解を深めるために、県教育委員会教育局インクルーシブ教育推進課の指導主事を講師にお招きし、11月15日に体育館で実施しました。統一道徳の授業として、学年ごとに1～3年生すべての生徒を対象に行い、共生社会への理解を高めました。

### (6) 地区創作ダンス発表会

11月18日に、寒川町民センターにおいて開催されました。『リズムをきっかけに』の部門に、2年生の齋藤七海さん、秋津采音さん、小石由奈さん、渋谷隆斗くん、鈴木輝柊くんが「H.T.F」という題で出演しました。「H.T.F」とは「Hokuyo Track and Field」の略です。陸上競技部所属の5人が、保健体育の授業で習った振り付けや自分たちで考えた振り付けを、誰でもが楽しく感じられるように表現していました。見ている人も楽しくなるような作品でした。

### (7) 第42回卒業証書授与式

平成30年3月9日9時30分より、本校体育館にて挙行する予定です。よろしくお願ひいたします。

## < 12月の主な予定 >

12月	1日(金)	1、2年後期中間テスト第2日、3年個別面談〔～5日〕
	7日(木)	PTA運営委員会
	12日(火)	1、2年個別面談〔～18日〕 教育活動に関するアンケート、第2回授業アンケート
	21日(木)	第42回マラソン大会(県立茅ヶ崎里山公園、文教大学周辺)
	22日(金)	全体集会、大掃除
	25日(月)	冬季休業〔1月5日まで、授業再開は1月9日から〕



## < 部活動等の主な記録 >

### 茅ヶ崎市教育委員会表彰

○平子 楓(昨年度、湯島天満宮奉納全国中学生かるた大会2年生の部、第3位の結果による)

### サッカー部

○茅ヶ崎地区新人戦 第3位

### 第18回湘南アンサンブルコンテスト

○吹奏楽部 クラリネット四重奏 金賞  
木管・打楽器混合八重奏 金賞





## くまのみずき

**「出来るときに、出来ることを、出来る範囲で、出来るだけやる。」**



～ 第42回マラソン大会を終えて ～

晴天に恵まれた12月21日、第42回マラソン大会を実施しました。

私は、過去2年間、開会式に際して、メキシコオリンピック男子マラソン銀メダリスト、君原健二さんの言葉を紹介してきました。今年は、女子マラソンの有森裕子(ありもり ゆうこ)さんの言葉をとおして、生徒の皆さんにメッセージを送りました。

次の文章は、その内容の一部です。

… 有森さんは、1992年のバルセロナオリンピック女子マラソンで銀メダルを獲得しました。これは、日本の女子陸上界では、64年ぶりのオリンピックでのメダル獲得という快挙でした。ところが、その後、足の怪我などにより、歩くことすらできない時期が続きます。しかし、見事に復活し、1996年のアトランタオリンピックでも銅メダルを獲得するのです。ゴール後のインタビューでは、「メダルの色は銅かもしれませんが … 終わってから、なんでもっと頑張れなかったのかと思うレースはしたくなかったし、今回はそう思っていないし … 初めて自分で自分をほめたいと思います。」と涙ながらに語り、感動を呼びました。そして、この言葉は流行語の年間大賞にもなりました。

そんな有森さんの名言のひとつに「出来るときに、出来ることを、出来る範囲で、出来るだけやる」があるのです。…

怪我をして、歩くことすらできない有森さんでしたが、出来ることを続け、来るべき時に備えました。皆さんも、体育の授業や部活動だけでなく、自分でトレーニングをしたり、体調管理に心を配るなどして、今日に備えたと思います。マラソン大会は、皆さんにとって「出来るとき」です。ぜひ「出来ることを、出来る範囲で、出来るだけやる」という精神で、ベストを尽くしていただきたいと思います。

この第42回マラソン大会を経験して、皆さんは必ず何かが変わるはずです。…

全力を出し切った生徒の皆さんの姿は、実にすがすがしいものでした。3Kmを走りぬいた経験は、必ずや今後の生活の力になると思います。今年は待機場所を変更することになりましたが、県立茅ヶ崎里山公園等のご協力により、昨年度とほぼ同じ形で開催することができました。関係機関の皆様へ深く感謝申し上げます。また、おいしい豚汁を作ってくださいました保護者の皆様、小出地区青少年育成推進協議会の関係者をはじめとする地域の皆様へ、心より感謝申し上げます。

1年優勝 C組(新倉級)      2年優勝 D組(桑原級)  
3年優勝 A組(山本級)



(第42回マラソン大会より)

## 【 お知らせ 】



### (1) 第3回校内授業研修会

本校では、校内授業研修会を「授業改善の核」と位置付け、全教員が日々の授業改善に取り組んでおります。今年度も横浜国立大学教育学部教授、有元典文先生をスーパーバイザーとして招聘し、6月と11月に校内授業研修会を実施しましたが、1月15日に第3回を予定しております。授業者は、新倉先生(1年C組、国語)、磨田先生(2年A組、理科)です。生徒インタビュー、模擬グループワークも引き続き実施します。本校の研究主題「学びを実感できる授業づくり～考え・伝え・創り出す～」に沿って有意義な研修会にしたいと思います。

### (2) 1月授業参観・懇談会

7月20日発行の「学校だより No.5」にもありますように、年間行事予定表では、1月30日となっておりましたが、3年生の進路の関係で、1月31日の実施に変更しております。授業参観は全学年を対象に行い、懇談会は1、2年生が対象となります。なお、3年生は高校入試直前ですので、3年間の総復習や問題演習も行っている時期であることをご了解ください。

### (3) 国民保護サイレンー斉再生訓練

12月13日に開催された市小学校・中学校校長会議において、市防災対策課危機管理担当より、平成30年1月31日11時に国民保護サイレンー斉再生訓練を実施する旨の連絡がありました。神奈川県にJアラートの警報が発令される事態を想定しての訓練となります。校内での訓練行動の詳細は、今後検討していきたいと思っております。

### (4) 教育活動に関するアンケート

12月に実施したアンケートへのご協力、誠にありがとうございました。2月に集計、コメント等を用紙にまとめ、結果報告をいたします。皆様のご意見を、今後のより良い教育活動の推進に活かしていきたいと思っております。

## < 1月の主な予定 >



1月	9日(火)	授業再開、大掃除
	11日(木)	3年学年末テスト、PTA運営委員会
	12日(金)	新入生保護者説明会
	15日(月)	第3回校内授業研修会(横浜国立大学、有元典文教授来校) 書き初め展(~19日)
	17日(水)	I組校外学習(麒麟ビバレッジ湘南工場、県水道記念館、赤羽根中と合同)
	24日(水)	新入生オリエンテーション
	31日(水)	国民保護サイレンー斉再生訓練、授業参観(全学年)・懇談会(1、2年)

## < 部活動等の主な記録 >

### 明るい選挙啓発標語コンクール

- 優秀作品 久保 由季子
- 佳作作品 櫻井 聖流、宮崎 あおい、大須賀 一穂



### 税についての作文

- 藤沢税務署管内納税貯蓄組合連合会銅賞 守谷 悠吾